

(仮称)佐倉西部自然公園

第2回ふるさと会・里山会合同会議概要

1. 日 時 平成22年11月21日 午前10:00～
2. 場 所 下志津ふれあい会館
3. 参加者 ふるさと会・里山会委員各位、佐倉市公園緑地課、傍聴6名
4. 内 容

ふるさと会・里山会 挨拶・自己紹介

第1回ふるさと会・里山会合同会議概要報告

(傍聴の方について)

第一回の合同会議のなかで、今後の合同会議には、まず隣接地区の病院や高校の代表の方々に参加していただくこと、その後、徐々に市民の方々を交えて合同会議を進めていくというお話がありました。今回は、ふるさと会・里山会両会長さんのご了承を得られましたので、市民グループの方が傍聴という形で参加されています。(懇親会について)

第1回の合同会議では、公園計画・整備等にあたり、両地区で足並みを揃え、協力しながら進めていくため、親睦の場が必要ではないかのご意見がありました。今回、第2回の合同会議後に、ふるさと会・里山会主催による懇親会を開かれるというお話を伺っています。

ふるさと会・里山会 進捗状況報告

ふるさと会 斉藤会長

下志津地区は、下志津地区の区長、次期会長、会計、高齢者クラブ、子ども会、食生活推進、一誠会、育和会の皆さんなど、各団体の役員の方々が出席して下さっています。市からの、地元の協力がなければ困るという話から始まり、下志津地区の大勢の方に参加いただき、「ふるさと会」という会ができました。第1回の会議を平成21年3月21日に開催、第5回には区の行事、総会後に区民と現地Aゾーン(東邦大学病院裏手)を散策し、公園の現状に対しての共通理解を図りました。平成22年6月27日には第6回会議を開催いたしました。このように、下志津地区の会合日時に合わせて、大勢の区民の方々に参加していただいております。

また、グラウンドゴルフ大会を地区の最大イベント事業として毎年開催しております。昨年から市の了解を得て、西部自然公園予定地の台地を利用し、仮設グラウンドゴルフ場として子ども会から高齢者クラブの老若男女が参加する大会を開催しております。今年度についても10月に開催しました。写真を市の方に提出しています。大会開催にあたり、公園予定地内Aゾーン台地、会場周辺の草刈を区の行事として、管理的なお手伝いをしております。また、ふるさと会の会議では、これまでに地元の意見・要望をいただいた中で、Aゾーンにどのようなものが必要か？そして、区民をはじめ市民が気軽に自然環境を満喫できるような公園施設を文書でまとめ、地図に入れ、最終的にイメージ図を作成しています。

里山会 栗飯原会長

畔田里山会の構成は、区長をはじめ、会計・地権者の7名を委員としています。平成21年10月15日に第1回の里山会議を開きまして、10月29日には第10回の会議を行いました。月1度、第3水曜日の夜7時から会議を開催しています。8月には里山公園の参考とするため、千葉の泉自然公園へ行って参りました。

なお、今度の土曜日27日に、Cゾーン隣接地から野球場の方-合体した樹(スダジイ・モミ)に至る散策路ができましたので、畔田地区の方々と散策します。10時から約2時間程度の予定です。畔田地区にも回覧しましたが、下志津地区の方々も都合の良い方には、是非、参加していただきたいと思っております。

それから、公園が出来上がるのは20年も先だという話です。地区の皆さんに飽きられたら困るということで、今年はひまわりの花を植えました。背丈にちょっと難ありでしたので、来年は、皆さんに見に来ていただけるような菜の花を植える予定です。公園のPRを兼ねて、やっていきたいと思っております。清掃協力については、準備段階です。緊急雇用は入っていますが、そのままでは草が生えてきて元に戻ってしまいます。緊急雇用でやった場所を重点的にきれいにしまして、みんなが歩けるような里山が早くできるように、やっていきたいと準備している所でございます。

緊急雇用創出事業 進捗報告

緊急雇用創出事業は、平成21年度から3ヶ年の臨時的な事業です。(仮称)佐倉西部自然公園用地のこれ以上の荒廃を防ぎ、里山環境の復元を目指して基礎的な維持管理を実施しています。失業者対策として、ハローワークを通じて委託業者が失業者を雇用して行う事業に対し、国からの補助措置があります。整備基本計画の4エリア(ABCD)のうち、下志津Aゾーンと畔田Cゾーンの里山整備を実施しております。昨年度は整備基本計画に基づき、竹林整備、間伐、除伐、下草刈りを行いました。今年度も昨年度同様に、進めています。

また、散策路等を作るにしても、昔使われていた道路・赤道や田んぼで使っていた水路等、公共的な用地の測量・境界確定が必要になります。地権者の皆さまのご協力をいただきながら、進めているところです。

(下志津Aゾーン)

- ・昨年度行った部分の維持管理を行っています。
- ・要望により、下の部分からグラウンドゴルフ場への階段を作り、回遊できる形に整備します。
- ・要望により、グラウンドゴルフ場に花壇を作ります。地元の皆さまのご協力により管理していただく形になります。
- ・散策路の整備 - なるべく通やすく、景観に配慮した形で整備します。

(畔田Cゾーン)

- ・昨年度行った部分の維持管理を行います。
- ・坊谷津部分の田んぼ跡に侵食してきた竹林を整備し、以前は歩けなかった路を歩けるように整備しています。先ほど里山会の会長さんからお話がありました通り、整備した部分を11月27日に散策します。ふるさと会の皆さんもよろしければご参加ください。藪の力はものすごく、1日に3m程度しか進まず、ペースが落ちていますが、今年度中には開通させたいと思います。
- ・今年度ひまわり畑とした部分に、菜の花の種を蒔きました。
- ・間伐した竹の処理のため、竹炭が作れるような炭焼き窯を作る予定です。

次回の合同会議開催について(東京情報大学 原教授の講演)

公園:合同会議で、原先生に講演していただけないか、というご要望がありました。

原先生は、喜んでお引き受け下さるそうです。お忙しい方ですので、日程は1月中に限られます。日時は平日の18時から、地区の方なるべく多く参加してもらうため、また、映像などの講演機材の関係から、臼井公民館(音楽ホール)でお願いしたいと思います。

ふる:区の方なるべく参加してもらうため、バスは出ませんか。

公園:確認します。日時の詳細については、両会で調整いただき、両会長さんと協議のうえ、決定します。

その他質疑

Aゾーンふるさと会：ふる Cゾーン里山会：里山 公園緑地課：公園 傍聴者：傍聴

	(グラウンドゴルフの場所について)
ふる：	2回ほど、地元で草刈りをしまして、グラウンドゴルフを実施したところでございます。場所は、下志津の地域からは遠く、Aゾーンの奥の方になります。そのために、参加者が昨年に比べて若干少なかったという風に聞いています。そこで、グラウンドゴルフの場所を多目的広場 - 最初のイメージ図で示した通り、もう少し集落に近い場所に整備していただければ、参加者が増えるのではないかという意見がありました。場所を変更して良いかどうか、お尋ねしたいと思います。
公園：	もともと、一番奥の部分は市有地で、篠竹が生えており、かなり荒れていました。ご要望により、その市の土地を緊急雇用で急遽、整備して、必要な広さを確保し、管理については地元にお願ひできればよろしいのではないのでしょうかということで、現在は仮設のグラウンドゴルフ場として利用していただいています。多目的広場の位置については、会議でのお話や文書で「こんな公園施設があったらいいな」という案をいただき、イメージ図に落とししたものです。ここでは、地元の住居から近い自由広場を利用してグラウンドゴルフなどが出来れば良いというご意見でした。斜面林を切り開いて土地を改変するものではなく、今ある台地を利用しての自由広場であれば特に問題はないのかなと考えています。
	(土地について)
ふる：	以前いただいた資料のうち、市有地と民有地は変更ないのでしょうか。
公園：	変更はありません。以前に、会で提示した資料ですね。ホームページでも公開していますが、色の部分は市有地、白い部分は民有地です。半々です。一部、大根畑の場所を無償で借りて、ひまわりを試験的に植えた部分もありますが、所有の面で変わった部分はありません。
	(A・Cゾーンをつなぐ連絡路について)
里山：	第1回の合同会議で出されたA・Cゾーン連絡路の進捗状況は。
公園：	車道は幹線道路と川沿いの農道があるだけですので、公園用地の中を通れるA・Cゾーンを行き来する連絡路 - 最低限2本程度の橋の必要性について、前回の会議で共通認識を得たところです。現代的な吊り橋は難しいですが、景観にあった間伐材を利用した簡単な橋でしたら可能なこと、また、橋は畔田沢のBゾーンにあたり、Bゾーンは環境部門と市民グループがワークショップ等で活動しているエリアとなり、具体的には、環境部門と話し合いながら進めていかなければならないという旨、前回の合同会議でお話をさせていただいています。
	(Bゾーンの上流について)
ふる：	霊園代替地の埋め立てに関して、沢に影響は出ていますか。
公園：	環境調査では、畔田沢の水質は市内でも良好とされています。施工業者もそれに基づいて対応しているとのこと。志津霊園の工事に関して水質が汚染されてしまうことはない、という風に聞いております。
ふる：	上流部の整備費用に余裕があるようであれば、A・Cゾーンをつなぐ連絡路の予算として、こちらに回せないでしょうか。
公園：	志津霊園に関しては、市が霊園にお金を払い、霊園と施工業者との間の契約で行われているものです。出所は市のお金なのですが、難しいと思われま。出来るのに越したことはないのですが。

	(傍聴の方から一言)
傍聴 :	よろしいでしょうか。
公園 :	傍聴参加ということで、市民グループの方にお越しいただいています。
傍聴 :	今日は飛び込みで傍聴させていただいて、ありがとうございます。(仮称)佐倉西部自然公園検討会が数年前に開かれました。原先生が会長となり、斉藤さん、粟飯原さんとともに、同じ委員を務めさせていただきました。今回は両会長にご無理をお願いしたという事情です。この公園を良い公園にしようという市民で、この地区に関心を持つ3つのグループで参りました。よろしければ紹介させていただきたいのですが、いかがですか。(賛同の拍手あり)
公園 :	では、よろしくお願いいたします。
傍聴 :	畔田竹刈り隊として畔田地区の竹林整備ボランティアを行っています。畔田地区は、昔は良い里山でした。1970年代と比較すると、竹が増えて、とても歩けない状態です。ちょうど公園が出来るということで、1年前にグループを立ち上げました。月1回、畔田の坊谷津の周りで竹刈りのボランティアをしています。お陰様でだいぶ道も綺麗になり、雑木林も戻ってきています。微力ながら皆さんのお役に立ちたいと思います。
傍聴 :	人と自然をつなぐ仲間さくらというグループを作って活動しています。畔田沢上流の方の土地をお借りして約10年、池を掘って蛙やトンボとか、斜面の草刈などの整備させていただいています。この地域は、素晴らしい里山風景が色濃く残っている所です。ありふれた都市公園ではなく、この風景を残し、本当に里山が活着ている公園にさせていただきたいと、微力ながら整備など、ご協力したいと思います。
里山 :	土地を貸す人があれば、もっと広げても良いというお考えは？今やっている所だけではなく、霊園の下まで全部やって下さると有難い。
傍聴 :	全域という訳にはいきません。労力も限られていますので。全体として、どういう風な公園がいいか、イメージを作り上げた方がいいかなと思います。それと、サシバですが、サシバはB・Dゾーンの保護地区だけで生きるのではなく、全体を使って生きているので、生物多様性を保つためには、全体が調和のとれた自然でなければと。私たちにイメージを作っていますので、また後日、紹介させて下さい。霊園の下には、貴重な生物がいます。畔田沢の土水路は千葉県、全国でも誇りになる素晴らしい沢です。是非、守って欲しいと思います。
傍聴 :	畔田谷津の生命を見守る会として丸2年、毎月1回、主に自然観察の活動をしています。これまでに約200人の人間が公園予定地を散策し、風景を楽しんだり、動植物を観察したりして活動しています。参加者は異口同音に素晴らしい場所であると、遠くから来る人も大変喜んで帰っています。この良い環境を保った公園であれば、益々大勢の人が来るのではないかと思います。写真をお持ちしましたので、後ほどご覧ください。
公園 :	ありがとうございました。共通事項として、今の自然環境を損ねることなく、地元の方に市民の方を交えながら、公園のイメージを固めていきたいと思います。今後とも、皆さまのご協力をお願いいたします。それでは、時間となりましたので、第2回の合同会議を終了させていただきます。

以上